

2015年10月23日

2016年度地震研究所特任研究員の公募について

2016年度採用の地震研究所特任研究員を、下記のように公募します。関係する方々にも広くお知らせ下さるようお願い致します。

記

1. 職種：特任研究員（特定有期雇用教職員）
2. 研究テーマ：以下の12テーマ（順不同）を対象とする。
 - (1) 高エネルギー素粒子地球物理学研究センターの4つの中心課題のいずれか（大久保修平）
 - (a) ボアホール埋設型ミュオン透視技術の開発
 - (b) 原子核乾板でありながら時間変動を追えるミュオンカメラの開発
 - (c) ニュートリノを用いた地球内部構造研究への参画
 - (d) 素粒子検出エレクトロニクス技術を用いた、低雑音ミュオン望遠鏡の開発
 - (2) 古地震学調査に基づく海溝型巨大地震の履歴（佐竹健治）
 - (3) 地震波干渉法や異方性解析法等で火山周辺の地震波形データを解析し、応力場とその時間変化を推定する研究（大湊隆雄）
 - (4) 南海トラフ域のスロー地震に関する研究（小原一成）
 - (5) 日本列島3次元不均質地下構造の解明を目指した地震波動伝播シミュレーション研究（前田拓人）
 - (6) 非平面形状や摩擦の不均質性を考慮した地震発生モデル解析（亀伸樹）
 - (7) 海底電磁気観測分野（歌田久司）
 - (8) スロー地震の理論的研究（波多野恭弘）
 - (9) 広帯域海底地震計波形記録の解析（実体波（RFSWS）および表面波分散の合同解析）（川勝 均）
 - (10) 高度波形解析による標準日本列島モデルの構築（竹内希）
 - (11) 火山体直下のマグマ供給系の解明（武尾 実）
 - (12) 地殻・マントルレオロジーの実験的研究（平賀岳彦）
3. 募集人員：若干名
4. 応募資格：着任時に博士の学位を有する者。

応募前に各テーマの担当教員に連絡し、よく相談すること。
5. 採用予定時期：2016年4月1日以降の着任可能な日。
6. 任期・再任：任期は着任日から2017年3月31日まで。再任は1回のみ。
7. 待遇：「東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程」および「東京大学年俸制給与の適用に関する規則」による。
8. 選考方法：原則として書類選考。ただし面接を行うこともある。
9. 提出書類：
 - ・履歴書（東京大学統一様式 http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html よりダウンロードのうえ使用してください。
 - い. 記入例は「記入例7 [理系教員] を参照」

- ・研究業績リスト（査読の有無に分類）
- ・主要論文の別刷り 3 編（学位論文は要旨のみ）、コピーも可。
- ・研究歴（A4 用紙 2 枚以内）
- ・採用後の研究計画（A4 用紙 2 枚以内）、研究テーマ（上記 2）を明記のこと。
- ・応募者について意見を伺える方 1～2 名の氏名及び連絡先。

1 0. 応募締切：2015 年 11 月 27 日(金)必着

1 1. 提出書類送付先：

〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学地震研究所庶務チーム（人事）

電話 03-5841-5668

注意：封筒表に「特任研究員応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送のこと。

1 2. 問い合わせ先：

（公募全般について）東京大学地震研究所物質科学系研究部門 中井俊一

電話：03-5841-5698

電子メール：snakai@eri.u-tokyo.ac.jp

（各テーマについて）各担当教員（連絡先などの問合せは上記中井まで）